

土木計画学ワンデーセミナー No.44

防災の経済分析ーリスクマネジメントの施策と評価

開催日：2005 年 6 月 29 日 [水]ー30 日 [木]

申込締切：2005 年 6 月 24 日 [金]

災害は地震や台風などの自然現象を引き金とするが、それが被害を引き起こす過程には人間社会の複雑な営みが介在している。したがって、災害を単に自然現象として捉えるのではなく、人間社会の中で発生する社会経済現象として捉え、平常時はもちろん、災害発生直後～復興期において実行すべき災害対応を事前に計画論的視点から分析し、次の災害に備えていく必要がある。特に近年、災害の社会・経済的な側面の重要性が認識され、かつ、災害に対する都市・地域システムとしてのパフォーマンス評価、災害からの復旧・復興計画など、防災研究に関して土木計画学分野に対する社会の期待は益々高まっており、これに応えていかなければならない。本セミナーでは、2005 年 6 月初旬刊行予定の『防災の経済分析ーリスクマネジメントの施策と評価』をテキストとして用い、より多くの研究者や技術者が防災を経済学的な視点から分析することにより、災害に強い社会づくりに寄与することを目指す。

1. 主 催——土木学会 土木計画学研究委員会 防災計画研究小委員会, リスク マネジメント研究小委員会
2. 日 時——2005 年 6 月 29 日 [水] 13:00-18:00, 30 日 [木] 10:00-17:00
3. 場 所——土木学会・講堂
4. 申込締切——2005 年 6 月 24 日 [金]
5. 定 員——120 名
6. 参加費——一般：6,000 円, 学生：5,000 円  
書籍『防災の経済分析ーリスクマネジメントの施策と評価』（定価：3,885 円税込み）を含みます。なお、この書籍を事前に購入し持参される方は、参加費を一般：2,000 円, 学生：1,000 円とさせていただきます。
7. 申込方法——本メールの最後にある申込様式を用いて、氏名、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）を明記の上、岐阜大学高木朗義（ceip@cc.gifu-u.ac.jp）宛メールにてお申し込みください。なお、参加費は当日現金にてお支払いいただきますようお願い申し上げます。
8. 問合先——岐阜大学工学部社会基盤工学科 高木朗義  
TEL:058-293-2445, FAX:058-230-1248  
E-mail:ceip@cc.gifu-u.ac.jp

## 9. プログラム

6月29日[水]: シンポジウム『防災経済分析の現状と展望』

13:00-13:05 開会挨拶 村橋正武(立命館大学/防災計画研究小委員会委員長)

13:05-13:15 趣旨説明 高木朗義(岐阜大学/防災計画研究小委員会幹事長)

13:15-14:15 防災経済分析のフロンティア 小林潔司(京都大学/リスクマネジメント研究小委員会委員長)

14:15-15:15 生命体としての地域 岡田憲夫(京都大学/土木計画学研究委員長)

15:15-15:30 休憩

15:30-17:00 パネルディスカッション

進行役: 多々納裕一(京都大学)

パネラー: 村橋正武, 岡田憲夫, 中嶋秀嗣(損保ジャパン・リスクマネジメント), 兼森孝(応用アール・エム・エス), 横松宗太(鳥取大), 高木朗義

17:30-18:30 交流会(軽くビールでも飲みながら・・・) なお, 参加費として 500 円を別途いただきます。

6月30日[木]: レクチャー『防災経済分析の基礎と応用』

### ■ ガイダンス

10:00-10:15 趣旨説明, 一日目のまとめ, 本の紹介 高木朗義

### ■ 基礎編

10:15-10:45 災害リスクとそのマネジメント 小林潔司

10:45-11:15 災害リスクアセスメント 兼森孝

11:15-11:45 災害リスクマネジメントの経済評価 高木朗義

11:45-13:00 昼食

13:00-13:30 災害リスクファイナンス 多々納裕一

13:30-14:00 リスクマネジメントシステム 中嶋秀嗣

14:00-14:10 休憩

### ■ 応用編

14:10-14:40 洪水リスクマネジメントの経済分析 湧川勝巳(国土技術研究センター)

14:40-15:10 応用一般均衡モデルを用いた経済被害推定 小池淳司(鳥取大学)

15:10-15:20 休憩

15:20-15:50 リダンダンシーの評価 谷本圭志(鳥取大学)

15:50-16:20 災害復興の経済評価 横松宗太

16:20-17:00 質疑応答(総括) 多々納裕一・高木朗義